



## 2024年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社ミルボン  
コード番号 4919 URL <http://www.milbon.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂下 秀憲

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 村井 正浩

TEL 03-6478-6301

定時株主総会開催予定日 2025年3月27日

配当支払開始予定日

2025年3月28日

有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	51,316	7.4	6,839	23.8	6,968	24.7	5,017	25.4
2023年12月期	47,762	5.6	5,525	26.8	5,586	28.6	4,001	28.3

(注) 包括利益 2024年12月期 5,681百万円 (22.0%) 2023年12月期 4,657百万円 (25.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	154.12		10.6	12.4	13.3
2023年12月期	122.99		8.9	10.5	11.6

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 11百万円 2023年12月期 110百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	58,899	48,817	82.9	1,499.20
2023年12月期	53,391	45,932	86.0	1,411.56

(参考) 自己資本 2024年12月期 48,817百万円 2023年12月期 45,932百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	7,625	2,531	2,862	13,778
2023年12月期	4,765	3,109	2,797	11,292

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期		40.00		48.00	88.00	2,863	71.6	6.4
2024年12月期		40.00		48.00	88.00	2,865	57.1	6.0
2025年12月期(予想)		40.00		48.00	88.00		55.1	

### 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,250	5.7	7,000	2.3	7,000	0.5	5,200	3.6	159.69

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期	33,117,234 株	2023年12月期	33,117,234 株
-----------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2024年12月期	555,070 株	2023年12月期	577,107 株
-----------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数

2024年12月期	32,556,014 株	2023年12月期	32,536,033 株
-----------	--------------	-----------	--------------

(参考)個別業績の概要

2024年12月期の個別業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	45,598	7.2	6,119	30.2	6,385	30.1	4,775	47.7
2023年12月期	42,520	1.8	4,701	36.5	4,906	38.4	3,233	41.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	146.68	
2023年12月期	99.37	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	52,567	43,131	82.1	1,324.60
2023年12月期	48,400	41,444	85.6	1,273.65

(参考) 自己資本 2024年12月期 43,131百万円 2023年12月期 41,444百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1)事業の経過及びその成果」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 事業の経過及びその成果 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....	13
(セグメント情報等の注記) .....	15
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

1. 経営成績等の概況

(1) 事業の経過及びその成果

①概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、物価高の影響により個人消費の一部に足踏みが見られたものの、雇用環境や所得環境の改善を背景に緩やかな回復が続きました。一方で、ウクライナ・中東における地政学リスクの長期化、中国経済の減速が鮮明になるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

このような中、中期事業構想（2022-2026）の3年目となる2024年度は、店販品購入のインフラを強化する取り組みである「スマートサロン」の推進や、「milbon:iD」の利用者拡大に努めたほか、ヘアカラーとアイブローを組み合わせた、美容室ならではの髪と眉のトータルカラーの提案、オーガニックブランド（「ヴィラロドラ」）による大人の高付加価値カラーメニューの提案など、国内ヘアカラー市場をターゲットにした施策を実施しました。

当連結会計年度の連結売上高は513億16百万円（前年同期比7.4%増）となりました。この主な要因は、国内において、ヘアケアのプレミアムブランド「オージュア」、プロフェッショナルブランド「エルジュード」が堅調に推移したことによるものです。また、高付加価値カラーメニューの提案により、「ヴィラロドラ」の導入店舗が増加したことで、国内ヘアカラー売上に回復の兆しが見えたこと、髪と眉のトータルカラー提案により、化粧品ブランド「im」の新製品が計画以上の売上を達成するなど、2024年度に実施した新たな施策も売上伸長に貢献しました。海外においては、韓国におけるヘアケア・パーマ市場の活動強化による増収及び染毛剤売上の回復が続いたことで高い成長率を維持し、海外売上上の成長を牽引しました。

利益については、昨年実施したドライヤーの在庫評価損の反動により売上総利益率が向上したほか、販管費のコントロールや増収に伴う販管費率低下により、利益水準が回復いたしました。この結果、営業利益は68億39百万円（同23.8%増）、経常利益は69億68百万円（同24.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は50億17百万円（同25.4%増）となりました。

連結品目別売上高および国内海外別売上高は次の通りです。

(連結品目別売上高)

(単位：百万円)

品目	前連結会計年度		当連結会計年度		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
ヘアケア用剤	28,355	59.4	31,324	61.1	2,969	10.5
染毛剤	16,953	35.5	17,200	33.5	247	1.5
パーマメントウェーブ用剤	1,463	3.0	1,547	3.0	83	5.7
化粧品	571	1.2	868	1.7	296	51.9
その他	418	0.9	375	0.7	△42	△10.1
合計	47,762	100.0	51,316	100.0	3,553	7.4

(国内海外別売上高)

(単位：百万円)

	前連結会計年度		当連結会計年度		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
国内売上高	36,502	76.4	38,684	75.4	2,182	6.0
海外売上高	11,260	23.6	12,631	24.6	1,371	12.2
合計	47,762	100.0	51,316	100.0	3,553	7.4

②次期の見通し

国内経済の先行きについては、物価上昇の継続が個人消費に影響を与える可能性があるものの、雇用環境や所得環境の改善が継続することにより、国内の経済は緩やかな回復が続くことを見込んでおります。一方、中国やアメリカなどの海外市場の動向については依然として注意が必要であり、米国のインフレ長期化、紛争や地政学リスクの継続、それらが消費マインドに与える影響などを含め、先行き不透明な状況が続くと想定しております。

当社は2025年度に中期事業構想（2022-2026）の4年目を迎えますが、昨今のコスト構造を勘案し、2026年度における利益目標を引き下げると同時に、収益性改善のための施策を立案し、これを実施することを公表いたしました。そのような状況のもと、海外市場においては、7つのリージョンにおける投資の優先順位を改めて検証し、市場性と成長力の高い米国、EU、韓国を重点エリアとして設定し、活動を強化してまいります。2025年度は特に、米国における人員強化と製品ブランディングに注力する計画です。

国内市場においては、美容室の新しいあり方を目指す「ビューティプラットフォーム構想」実現に向けて「スマートサロン」と「milbon:iD」を一層推進することで、店販品購入のインフラを強化してまいります。さらに、美容室における業務メニューの高付加価値・高単価化を実現するために、高付加価値カラー戦略を継続するとともに、入店教育をベースとした技術教育サポートと美容師の専門性を向上させるためのソムリエ教育を推進いたします。美容室における高付加価値・高単価化を進めることで、「スマートサロン」と「milbon:iD」の効果を最大限に高めてまいります。

翌連結会計年度においては、連結売上高542億50百万円（当期比5.7%増）、営業利益70億円（同2.3%増）、経常利益70億円（同0.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益52億（同3.6%増）を見通しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して55億7百万円増加の588億99百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して47億57百万円増加の309億35百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が24億92百万円、受取手形及び売掛金が6億92百万円、商品及び製品が8億76百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して7億49百万円増加の279億63百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して26億40百万円増加の92億8百万円となりました。主な変動要因は、未払金が8億80百万円、未払法人税等が8億18百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して17百万円減少の8億73百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して28億84百万円増加の488億17百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が21億53百万円、円安により為替換算調整勘定が8億65百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の86.0%から82.9%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の1,411円56銭から1,499円20銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末に比べて24億86百万円増加し、137億78百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は76億25百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益69億68百万円の計上、減価償却費22億89百万円、売上債権の増加額6億46百万円、棚卸資産の増加額10億53百万円、法人税等の支払額11億12百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は25億31百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出21億94百万円、無形固定資産の取得による支出3億46百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は28億62百万円となりました。これは主に株主さまへの配当金支払額28億61百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率	84.3	83.3	83.4	86.0	82.9
時価ベースの自己資本比率	495.7	384.2	352.6	225.1	193.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.6	1.7	1.5	1.6	1.0

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

- ※ 各指標はいずれも連結ベースの財務諸表により算出しております。
- ※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- ※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
- ※ 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を利用しております。
- ※ インタレスト・カバレッジ・レシオは、利息の支払いがないため記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主さまに対する利益還元を経営の重要課題として位置づけると共に、今後の収益力向上のために内部留保による企業体質の強化を図りながら、業績に対応した成果の配分を行うことを基本方針としております。また、配当性向については50%を目安としております。中間配当は取締役会、期末配当は株主総会を決定機関とし、毎事業年度において2回の配当を行うこととしております。

当連結会計年度の配当につきましては、財政状況、利益水準などを総合的に勘案し、期末配当につきましては1株当たり48円とさせていただく予定です。この結果、すでにお支払いしている中間配当金1株当たり40円を加えた年間配当金は、前期と同額の1株当たり88円となります。

次期の年間配当金は、当期と同額の1株当たり年間88円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,337,201	13,829,730
受取手形及び売掛金	5,345,669	6,037,963
商品及び製品	6,939,156	7,815,306
仕掛品	36,838	58,436
原材料及び貯蔵品	2,072,829	2,430,008
その他	446,775	778,634
貸倒引当金	—	△14,103
流動資産合計	26,178,470	30,935,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,206,867	17,331,993
減価償却累計額	△6,946,103	△7,605,692
建物及び構築物 (純額)	9,260,764	9,726,301
機械装置及び運搬具	9,889,933	10,592,607
減価償却累計額	△6,575,887	△7,115,423
機械装置及び運搬具 (純額)	3,314,046	3,477,183
土地	6,461,904	6,478,922
建設仮勘定	995,352	1,634,978
その他	3,850,747	4,158,351
減価償却累計額	△2,883,355	△3,167,933
その他 (純額)	967,392	990,417
有形固定資産合計	20,999,461	22,307,804
無形固定資産	1,930,204	1,675,032
投資その他の資産		
投資有価証券	1,312,251	875,480
長期貸付金	1,120	28,565
退職給付に係る資産	511,056	739,025
繰延税金資産	909,850	940,314
その他	1,595,544	1,422,145
貸倒引当金	△46,087	△25,290
投資その他の資産合計	4,283,736	3,980,240
固定資産合計	27,213,401	27,963,077
資産合計	53,391,872	58,899,055

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	931,247	1,444,264
未払金	3,665,522	4,545,685
未払法人税等	410,988	1,229,121
賞与引当金	581,530	612,819
その他	978,650	1,376,179
流動負債合計	6,567,940	9,208,070
固定負債		
退職給付に係る負債	14,620	17,278
繰延税金負債	277	—
資産除去債務	734,815	737,191
その他	141,919	119,425
固定負債合計	891,633	873,895
負債合計	7,459,574	10,081,966
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	306,957	298,667
利益剰余金	43,079,323	45,232,474
自己株式	△1,982,161	△1,906,453
株主資本合計	43,404,119	45,624,687
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△106,728	△398,009
為替換算調整勘定	2,373,812	3,239,389
退職給付に係る調整累計額	261,094	351,021
その他の包括利益累計額合計	2,528,178	3,192,401
純資産合計	45,932,297	48,817,089
負債純資産合計	53,391,872	58,899,055



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 1月 1日 至 2024年12月31日)
売上高	47,762,432	51,316,414
売上原価	18,237,124	18,718,804
売上総利益	29,525,308	32,597,609
販売費及び一般管理費	24,000,097	25,758,091
営業利益	5,525,210	6,839,518
営業外収益		
受取利息	20,044	24,198
受取配当金	17,247	17,227
社宅負担金	3,604	4,737
補助金収入	20,949	32,938
保険解約返戻金	86,359	—
為替差益	—	70,268
その他	38,247	22,459
営業外収益合計	186,454	171,830
営業外費用		
持分法による投資損失	110,704	11,052
為替差損	6,375	—
貸倒引当金繰入額	—	17,600
その他	7,934	14,268
営業外費用合計	125,014	42,921
経常利益	5,586,650	6,968,427
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	19,568
特別利益合計	1	19,568
特別損失		
固定資産除却損	39,568	19,339
投資有価証券売却損	—	284
損害賠償金	115,000	—
特別損失合計	154,568	19,623
税金等調整前当期純利益	5,432,083	6,968,372
法人税、住民税及び事業税	1,533,874	1,892,009
法人税等調整額	△103,419	58,794
法人税等合計	1,430,455	1,950,803
当期純利益	4,001,627	5,017,568
親会社株主に帰属する当期純利益	4,001,627	5,017,568

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 1月 1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	4,001,627	5,017,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△321,656	△291,281
為替換算調整勘定	607,772	865,576
退職給付に係る調整額	369,425	89,927
その他の包括利益合計	655,541	664,222
包括利益	4,657,169	5,681,791
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,657,169	5,681,791
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,000,000	274,537	41,875,487	△2,030,911	42,119,113
当期変動額					
剰余金の配当			△2,797,792		△2,797,792
親会社株主に帰属する当期純利益			4,001,627		4,001,627
自己株式の取得				△2,148	△2,148
自己株式の処分		32,420		50,898	83,319
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	32,420	1,203,835	48,749	1,285,005
当期末残高	2,000,000	306,957	43,079,323	△1,982,161	43,404,119

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	214,928	1,766,040	△108,331	1,872,637	43,991,750
当期変動額					
剰余金の配当					△2,797,792
親会社株主に帰属する当期純利益					4,001,627
自己株式の取得					△2,148
自己株式の処分					83,319
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△321,656	607,772	369,425	655,541	655,541
当期変動額合計	△321,656	607,772	369,425	655,541	1,940,547
当期末残高	△106,728	2,373,812	261,094	2,528,178	45,932,297

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,000,000	306,957	43,079,323	△1,982,161	43,404,119
当期変動額					
剰余金の配当			△2,864,417		△2,864,417
親会社株主に帰属する当期純利益			5,017,568		5,017,568
自己株式の取得				△414	△414
自己株式の処分		△8,290		76,123	67,832
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△8,290	2,153,151	75,708	2,220,568
当期末残高	2,000,000	298,667	45,232,474	△1,906,453	45,624,687

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△106,728	2,373,812	261,094	2,528,178	45,932,297
当期変動額					
剰余金の配当					△2,864,417
親会社株主に帰属する当期純利益					5,017,568
自己株式の取得					△414
自己株式の処分					67,832
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△291,281	865,576	89,927	664,222	664,222
当期変動額合計	△291,281	865,576	89,927	664,222	2,884,791
当期末残高	△398,009	3,239,389	351,021	3,192,401	48,817,089

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 1月 1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	5,432,083	6,968,372
減価償却費	2,275,209	2,289,076
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△197	△6,693
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,545	26,956
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	77,437	△98,391
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,135	793
受取利息及び受取配当金	△37,292	△41,425
持分法による投資損益 (△は益)	110,704	11,052
為替差損益 (△は益)	△48,215	△135,585
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△19,284
固定資産売却損益 (△は益)	△1	—
固定資産除却損	39,568	19,339
損害賠償損失	115,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△63,545	△646,187
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△469,541	△1,053,494
仕入債務の増減額 (△は減少)	△251,803	474,355
保険解約返戻金	△86,359	—
その他	188,547	908,661
小計	7,272,184	8,697,545
利息及び配当金の受取額	36,613	40,369
損害賠償金の支払額	△115,000	—
法人税等の支払額	△2,428,110	△1,112,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,765,687	7,625,859
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,598,241	△2,194,486
有形固定資産の売却による収入	1	—
無形固定資産の取得による支出	△612,051	△346,085
貸付けによる支出	△75,200	—
貸付金の回収による収入	5,661	460
投資有価証券の売却による収入	—	36,342
差入保証金の差入による支出	△179,032	△64,768
差入保証金の回収による収入	101,153	16,199
保険積立金の解約による収入	286,368	—
その他	△38,350	21,220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,109,692	△2,531,118
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1,669	△356
配当金の支払額	△2,796,096	△2,861,730
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,797,765	△2,862,086

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 1月 1日 至 2024年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	175,610	253,852
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△966,159	2,486,505
現金及び現金同等物の期首残高	12,258,237	11,292,078
現金及び現金同等物の期末残高	11,292,078	13,778,584

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 9社

連結子会社の名称

MILBON USA, INC.

Milbon Trading (Shanghai)Co., Ltd.

Milbon Korea Co., Ltd.

MILBON (THAILAND)CO., LTD.

MILBON MALAYSIA SDN. BHD.

MILBON VIETNAM CO., LTD.

MILBON SINGAPORE PTE. LTD.

Milbon (Zhejiang) Cosmetics Co., Ltd.

Milbon Europe GmbH

2 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社の数 1社

会社等の名称

コーセー ミルボン コスメティクス 株式会社

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

4 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等

移動平均法に基づく原価法

② 棚卸資産

商品、製品・仕掛品、原材料及び貯蔵品

主として総平均法に基づく原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法を採用しております。

主要な資産項目ごとの見積耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 2～50年

機械装置及び運搬具 2～17年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（2～5年）に基づいております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、当社及び在外連結子会社は、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

当社及び在外連結子会社は従業員賞与（使用人兼務役員の使用人分を含む）の支給に充てるため、支給見込額に基づく金額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定に当たり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

数理計算上の差異については、発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により、翌連結会計年度から費用処理しております。

過去勤務費用についてはその発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により、費用処理しております。

③ 小規模企業等における簡便法の採用

一部の在外連結子会社は、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(5) 重要な収益及び費用の計上基準

当社グループの顧客との契約から生じる収益に関する主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりです。

当社グループは、化粧品の製造及び販売を行っております。これらの商品又は製品の販売は、顧客に商品又は製品を引き渡した時点で収益を認識しています。ただし、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時点までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しています。

これらの収益は顧客との契約において約束された対価から、リベート及び返品等を控除した金額で測定しております。

なお、取引の対価は履行義務を充足してから概ね1ヶ月以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

(6) 重要な外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外連結子会社の資産及び負債は、在外連結子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。

(7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。



(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは化粧品の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 1月 1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額 (円)	1,411.56	1,499.20
1株当たり当期純利益金額 (円)	122.99	154.12

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため、記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年 1月 1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年 1月 1日 至 2024年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	4,001,627	5,017,568
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	4,001,627	5,017,568
普通株式の期中平均株式数 (株)	32,536,033	32,556,014

(重要な後発事象)

該当する事項はありません。